

2026年5月26日

株 主 各 位

大阪府中央区道修町四丁目1番1号
武田薬品工業株式会社
代表取締役社長 クリストフ ウェバー

後発事象に係る連結財務諸表の修正予定について

2026年5月18日(米国東部時間)、米国マサチューセッツ州の連邦地方裁判所において、AMITIZA®(ルビプロストン)に係る反トラスト訴訟に関し、陪審評決がありました。詳細につきましては、2026年5月19日に当社ウェブサイトにて公表した「[AMITIZA®\(ルビプロストン\)に係る米国の反トラスト訴訟における陪審評決および関連する2026年3月期\(2025年度\)決算値の修正について](#)」をご参照ください。

当社は、本陪審評決を受けて、連結財務諸表に与える影響について現在精査を行っていますが、当該事象については、会社法監査における会計監査人の監査報告書日(2026年5月12日)後に発生したことから、連結計算書類および計算書類の修正が必要となる修正後発事象に該当せず、2026年3月期(2025年度)の連結計算書類および計算書類には反映されません。

一方、2026年5月13日に公表した決算短信(2026年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結))においては、当該事象は修正後発事象に該当するため、これによる影響額を算定次第、連結財務諸表に計上し、修正後の決算短信を東京証券取引所に提出する予定です。また、その他の2025年度の決算資料もあわせて修正し、修正後の決算短信と同時に当社ウェブサイトの「[決算情報](#)」のページに掲載する予定です。

当社の2026年度の業績予想およびマネジメントガイダンスは重要な影響を受けるとは見込んでおりませんが、当社による精査が完了次第、必要に応じて2026年度の業績予想およびマネジメントガイダンスを修正する予定です。

以 上